

## 《征稿》

## 为中日世代友好相传尽一份爱心

震撼世界的 5.12 中国汶川地震已经过去

两年有余,但是人们的心中是记忆犹新。当时我患骨折住院,通过电视广播,看到了地震现场的惨景,使我难以控制自己的感情,看在眼里、疼在心头、不禁留下了眼泪。中国人民蒙受了巨大的生命财产损失。对我们这些中国残留日本孤儿来说日本是我们的祖国,中国是我们的故乡,中国养父,母拯救了我们的生命,养育我们长大成人。我们的心灵深处与中国人民有永远割舍不断的情义。天灾无情、人有情!为了表达我们这些中国残留日本孤儿们的一点不忘之情及爱心,在中国“残留孤儿”国家赔偿诉讼原告团团长(现 NPO 法人中国帰国者・日中友好会理事长)的带领下掀起了爱心献金风潮,其中也有我的一份捐助。我们这些孤儿们希望利用这份捐助在重震灾区建立一所日中友好小学。这一梦想今年 5 月份变成了现实,本人有幸于 5 月 14 日~21 日组成 80 人的代表(包括日中友好协会的日本人,朝日新闻记者)团在现任“NPO 法人”理事长为代表团长的带领下,赴四川省眉山市仁寿县太山村参加并祝福中日友好太山小学校落成典礼大会,当我们进入仁寿县太山村的全村人民,小学校的全体师生和家长们热烈夹道欢迎并用警车引路,一路上大幅欢迎的标语迎接我们,此情、此景,使我们孤儿们万分激动!

落成典礼上首先由眉山市副市长对孤儿的献金建立小学校并参加落成典礼表示了最


 《投稿》

## 日中友好のために、真心を尽くす

世界を震撼させたあの 5 月 12 日の中国四川大地震から、既に 2 年余りが経過しました。しかし、私たちの記憶にはまだ生々しく残っています。当時、私は骨折で入院していて、テレビで被災地の惨状を目にしました。見ている心が締め付けられ、自分の感情が抑え難く、涙を止めることができませんでした。中国の人々が被った生命と財産の被害は甚大なものでした。私たち中国残留日本人孤児にとって、日本は私たちの祖国、中国は私たちの故郷です。中国の養父母が私たちの命を救いだし、立派に育ててくれました。私たちの心の奥には中国の人々と分かちがたい絆があります。天災は無情ですが、人には情けがあります。私たちは、こうした忘れ得ぬ思いと愛情を示したくて、国家賠償訴訟原告団団長(現 NPO 法人中国帰国者・日中友好の会理事長)のもと、中国帰国者の間で「愛の募金」運動を盛り上げました。その中には私の心ばかりの寄付金もありました。私たちの希望は集まったお金を利用して被害の大きかった地区に日中友好小学校を建設することでした。この夢が今年の 5 月、現実のものとなりました。私は幸いなことに 5 月 14 日から 21 日の間、80 人の代表団(日中友好協会の日本人と朝日新聞の記者を含む)を組織し、団長を務める現 NPO 法人理事長のもと、四川省眉山市仁寿县太山村に出向いて、中日友好太山小学校の落成式に参加しました。

热情的欢迎及最诚挚的敬意和感谢!小学校长在答谢发言中说以更好的教育质量,培养国家未来的栋梁把小学办成国家一流水平的小学校来回报归国者们的爱心!

理事长代表全体归国孤儿为小学校的落成向全体老师及同学们表示了衷心的祝福和良好的祝愿,并向师生们简要讲述了,日本孤儿的来龙去脉,呼吁日中友好和平相处世代相传,我们孤儿们及其后代们表示要作日中友好的桥梁,希望同学们作中日友好事业的继承者,未来的希望寄托在同学们身上。最后,代表团还向小学校捐赠了电脑及同学每人一套书包、文具。会后参观了全部学校校舍建筑、教室、食堂、幼儿园等设施。到会者的全体孤儿代表们满意地结束了这一具有特殊使命的中国四川省眉山市仁寿县之行。

2010年6月18日

TM



私たちが仁寿县太山村に入ると、全村民と小学校教師、生徒、保護者の方々が沿道に並んで熱烈に歓迎してくれ、また、パトカーの誘導する道には、歓迎の垂れ幕が掲げられていました。その気持ちと光景に私たちは大変感動しました。

落成式では、まず眉山市副市长から、私たち孤児の寄付で小学校が建設できたこと、また式に参列してくれたことに対して、最上級の歓迎の言葉、真心のこもった敬意や感謝の言葉をいただきました。校長先生は謝辞の中で、「更に教育の質を高め、国家の未来を支える柱となる人材を育成し、国の一流レベルの小学校になることで、真心に応えたい。」と言われました。

理事長は全国の帰国孤児を代表して、教師と生徒たちに向けて、小学校落成のお祝いを述べるとともに、簡単に日本の孤児の来歴を紹介し、日中友好と平和が子々孫々に伝えられるよう呼びかけました。そして、私たち孤児たちと後の世代が友好の架け橋となることを伝え、生徒たちには、将来中日友好事業の継承者となってくれるよう希望を託しました。

最後に、代表团は更に小学校にパソコンを寄贈し、生徒一人一人に鞆と文房具のセットを贈りました。式典の後、校舍全体や教室、食堂、幼稚園等の施設をすべて見学しました。式典に参列した孤児代表団の面々は満ち足りた気持ちで、この特別な使命を担った中国四川省眉山市仁寿县の旅を終えました。

2010年6月18日

TM